

2024年12月26日

各位

平和不動産株式会社

サステナブルファイナンスの推進 ポジティブ・インパクト・ファイナンスの取り組み

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、サステナビリティ経営の実践のためサステナブルファイナンスを推進しており、この度、新たな取り組みとして、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、「PIF」）」による資金調達を行うことといたしました。

PIFとは、企業活動が環境・社会・経済にもたらすインパクトを包括的に分析・評価し、ネガティブインパクトの緩和とポジティブインパクトの拡大について目標（KPI）を設定し、その実現に向けた継続的な対話や支援を重視することでSDGs達成に貢献していく金融手法です。

PIFにあたり、各金融機関は国連環境計画金融イニシアチブが提唱するポジティブインパクト金融原則に基づき、ポジティブインパクトに関する評価書を発行し、格付機関等による第三者評価を取得しております。

今般のPIFでは、『地球環境に優しい脱炭素の街づくり』『人々を惹きつける場づくり』『多様性を推進し活かす組織づくり』をテーマに個別のKPIを設定し、KPI達成にむけたモニタリングを通じて当社のサステナビリティ経営の促進を図ります。当社では今後もサステナビリティ経営の実践を一層充実させ、評価向上に向けた非財務情報を含めた透明性のある開示に努めてまいります。

本件の概要

実行時期	2024年12月
貸付人	三井住友信託銀行株式会社 株式会社北洋銀行 株式会社あおぞら銀行 ※各行との相対契約方式
設定目標	各貸付人との相対契約内容によって設定KPIが異なります。 「GHG排出量」や「兜町・茅場町の街づくり」等に関する項目についてテーマ別に目標・KPIを設定しております。 詳細は貸付人の本件に関する開示資料をご参照ください。

サステナビリティ経営について

自然災害リスク対応の必要性、コーポレート・ガバナンスの進展、ESG・SDGs に対する意識の高まり等、当社グループを取り巻く経営環境が大きく変化している状況にあります。このような課題認識の中、これらの環境の変化に柔軟に対応しつつ、さらに企業価値を向上させていく必要があると認識しています。

今まで以上にサステナビリティ経営を推進することで、環境の変化に柔軟に対応しながら、ニューノーマルな社会のなかで事業機会を獲得していきたいと考えています。今後も企業活動を通じて社会課題の解決、SDGs への貢献に取り組んでまいります。

SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

当社は、“Bazukuri Company”としての活動により、環境・社会課題の解決に取り組み、各ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて満足度を高めることで、サステナブルな社会の実現に貢献します。



会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡等の証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会社名：平和不動産株式会社

設立日：1947年7月

代表者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会社HP：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産株式会社

経営企画部 サステナビリティ推進室

TEL：03-3666-0182